

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携	○	農・林・水産業	
			地域医療、福祉・介護、教育		観光・交流	
			地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	○
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		ひらの あきひで				
氏名		平野 彰秀				
所属	名称	特定非営利活動法人 地域再生機構				
	役職	副理事長				
連絡	住所	(非公開)	〒 -			
			-			-
	連絡先	(公開)	E-mail info[アットマーク]chiikisaisei.org			
		(非公開)	TEL -		FAX -	
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		東京大学工学部都市工学科卒、同大学院環境学修士。 北山創造研究所、ブーズ・アレン・ハミルトン(現 PwC コンサルティング合同会社 Strategy&)を経て、2008 年より地域再生機構に参画。 その他、石徹白農業用水農業協同組合参事、NPO 法人やすらぎの里いとしろ理事長、NPO 法人 HUB GUJO 理事、郡上カンパニーディレクター、石徹白地区地域づくり協議会事務局、石徹白洋品店株式会社取締役などを勤める。				
著作・論文等		-				
取組概要		2008 年より、自然エネルギー導入(小水力発電・木質バイオマス)を核とした地域づくりに取り組む。2011 年より、100 世帯 250 人の集落、岐阜県郡上市白鳥町石徹白(いとしろ)在住。 2014 年春、石徹白農業用水農業協同組合を設立し、集落 100 世帯のほぼ全戸出資による小水力発電事業を立ち上げた。石徹白集落では、過去 10 年間の UI ターン者が人口の約 2 割となり、子供の数も増加に転じている。 2016 年、郡上八幡の旧紡績工場をリノベーションしたコワーキングスペース「HUB GUJO」を開設し、都市部企業のサテライトオフィスを誘致。進出した企業の技術を活用し、教育分野において、遠隔教育システムの導入・プログラミング教育の実践などに取り組んでいる。 2017 年より、郡上カンパニーディレクターとして、関係人口構築と起業支援に取り組んでいる。岐阜県郡上市をベースにした活動が中心であるが、他地域に対して支援可能な活動領域としては、以下の通り。 ・農山村における地域づくりと自治再生の支援 ・地域住民主導による小水力発電の導入・木質バイオマスボイラー導入の支援				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

メッセージ	農山村には、潜在的な自治の精神が根付いていると、私は考えています。 自然エネルギーの導入をはじめとするさまざまな地域づくり活動を通じて、地域が自らの課題を解決する「自治力」を再生していくことが、これからの世の中に必要不可欠であると考え、そのお手伝いをしています。 また、地方都市の持続には、地域を担う人材の育成・誘致と、新規産業の創出が必要不可欠です。地方都市でクリエイティブな人材が集い、新規事業が続々と生まれていくような、エコシステム(生態系づくり)にも取り組んでいます。		
関連ホームページ	http://chiikisaisei.org/	活動エリア	中部圏

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。